

第30回 東京都小学生空手道選手権大会 実施要項

1. 名称 第30回東京都小学生空手道選手権大会 (兼 第5回関東少年少女空手道選手権大会・第16回全日本)
2. 主催 (一社)東京都空手道連盟 少年少女空手道選手権大会 候補選手選考会)
3. 後援 (公財)全日本空手道連盟 東京都教育委員会(予定) (公財)東京都体育協会(予定)
4. 場所 東京武道館 TEL 03-5697-2111(代) FAX 03-5697-2117
東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)
5. 日時 平成28年 5月22日(日) 午前 9時30分 開会
(1)大会係員・役員・審判員集合時間 午前8時30分
(2)選手受付時間 午前9時00分 ~ 9時30分
(3)審判会議 午前8時40分 ~
6. 競技種目
- | | 形流競技 | 組手競技 |
|--------------|-----------|-----------|
| (A)小学生1年生 の部 | 男子・女子 個人戦 | 男子・女子 個人戦 |
| (B)小学生2年生 の部 | 男子・女子 個人戦 | 男子・女子 個人戦 |
| (C)小学生3年生 の部 | 男子・女子 個人戦 | 男子・女子 個人戦 |
| (D)小学生4年生 の部 | 男子・女子 個人戦 | 男子・女子 個人戦 |
| (E)小学生5年生 の部 | 男子・女子 個人戦 | 男子・女子 個人戦 |
| (F)小学生6年生 の部 | 男子・女子 個人戦 | 男子・女子 個人戦 |
- ※表簿人数は、形・組手競技各部門の参加選手数が ①32名未満=4名 ②32名~95名=8名 ③96名以上=16名 とする。
※賞品(メダル又は盾)は、各部門 優勝 ~ 第3位(2名) に授与する。
7. 競技規定 (公財)全日本空手道連盟 空手道競技規定に準じて、大会要項により行う。
8. 競技方法 (1)形流競技個人戦
(ア)トーナメント方式で旗判定にて行う。
(イ)2名にて赤、青同時に決勝まで競技する。
(ウ)敗者復活戦は行わない。
(エ)3位決定戦は行わない。
- (オ)形の選定
①小学1年生
ゲキサイ第1・第2、平安又はヒンアン初~5段の形を演武する。
但し、上記の形の中から一つの形を決勝まで続けて演武してもよい。
②小学2年生 ~ 6年生
準々決勝戦までは、ゲキサイ第1・第2、平安又はヒンアン初~5段の中から選択し、同じ形を繰り返し演武できる。
- ③小学1年生~6年生の全学年において、準決勝戦からは全空連第1・第2指定形及びこれまで演武していない上記基本の形から選択し、準決勝と決勝は同じ形を演武できる。
- (カ)赤、青どちらか棄権の場合は競技を行わない。赤(青)が演武の途中で中止の場合でも、青(赤)は演武を続行する。
(キ)5名審判とする。
- (2)組手競技個人戦
(ア)トーナメント方式にて行う。
(イ)競技時間は1分30秒フルタイムとする。但し、小学1年生と2年生の部は1分間フルタイムとする。
決勝戦の競技時間は全種目2分間フルタイムとする。
(ウ)コートは6m四方とする。
(エ)競技時間内に4ポイント差がついた時、または競技時間終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。
競技時間終了時に同点の場合は、判定によって勝敗を決する。
(オ)敗者復活戦は行わない。
(カ)3位決定戦は行わない。
9. 審判員 審判員は、(一社)東京都空手道連盟公認審判員編成団による。
10. 傷害処置 (1)選手は本大会前1週間以内に各自の責任において健康診断を受け、医師の許可を受けておく。
(2)出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急措置を行う。
(3)本大会には必ず保険証を持参する。

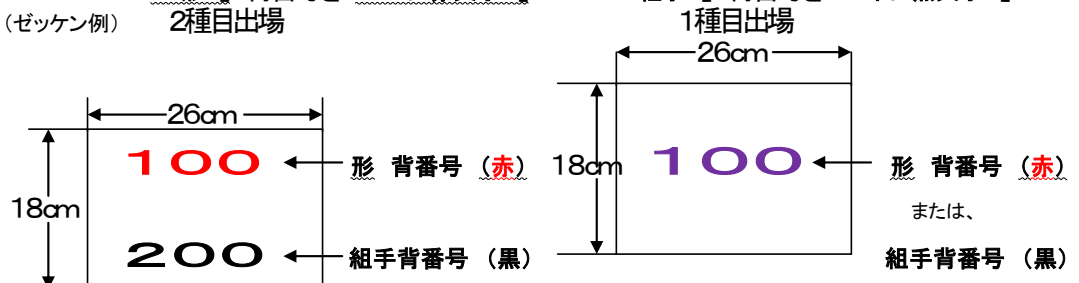
11. 参加資格 (一社)東京都空手道連盟の会員、かつ(公財)全日本空手道連盟の会員であり、各区郡市より推薦された選手とする。なお、全種目で出場者数の制限がない。但し、東京都と他府県連盟の二重登録会員は出場できない。当該二重登録者は出場を停止される。なお、不認可のまま出場した場合は、いかなる戦績も取り消しとなる。

12. 参加申込 日時 平成28年 4月 4日(月) 午後 6時30分 ~ 午後 8時00分まで 時間厳守
 場所 (一社)東京都空手道連盟事務所 TEL 03-3223-9002 FAX 03-3223-9007
 方法 *「参加申込書」(エクセルファイル)は、予め都空連事務局から区郡市連盟にPCメールやメディアで提供する。
 (1)所定の「申込書システム」で登録作業を行ない、各区郡市で一括して申し込む。
 (2)期日までに、データファイルをPCメールで提出のこと。詳細は「申込システム」配布時に添付される文書を参照すること。

13. 参加出場費 1種目1名につき 2,000円
 「会員登録済み者申込書」の出場費は、4月1日(金)までに下記指定口座に振り込み送金して下さい。
 振込み口座 みずほ銀行 阿佐ヶ谷支店 東京都空手道連盟事務局 普通 : 1162314
 *「参加申込書・会員登録申請書」=「都-2と全-2申込書当日用様式」の出場費は、提出当日納入して下さい。

14. 申込確認 受付済みの「当該区郡市連盟の出場選手リスト」を送付するので、その内容を各連盟で責任をもって確認する。

15. その他 (1)組手競技の安全具 (ア)全種目 : JKFメンホー、JKFバーニブル拳サポーター(※赤コーナーの場合は赤、青コーナーの場合は青にして使用する。)、胸プロテクター(全空連検定品)を使用する。
 (イ)小学3年生以上男子 : 必ずファールカップを空手衣の中に着用する。
 ※小学2年生以下男子のファールカップ着用は所属の指導者の判断に任せる。
 (ウ)インステップガードとシンガード(全空連検定品)を着用する。(必着)
 ※組手競技の安全具は、必ず指定のものを各自用意・持参する。
 (2)服装 清潔な白色の空手衣とする。胸マークが消さなくてよい。金属類(指輪、ネックレス、ピアス、ヘアバンド、ヘアピン等)の着用は一切認めない。
 また、女子の空手衣の下着は、必ず白色無地のTシャツを着用する。
 自分の赤・青帯(全空連検定品)使用は可とする。
 空手道上衣のヒモは結ぶこととする。
 (3)ゼッケン (ア)ゼッケンは下記の要領にて各自で用意する。
 (イ)背番号は決定後、各連盟理事長宛てに通知する。
 (ウ)ゼッケンは、全面縫い付けとする。(四方角点縫いやテープ接着は不可。)
 (エ)サイズは下記寸法 = 約B5判とし、番号を以下の要領で記入する。
 「形」背番号を「上に赤文字」 「組手」背番号を「下に黒文字」
 (ゼッケン例) 2種目出場 1種目出場



- (4)出場選手が選手権大会当日に欠席しても参加費は返却しない。
 (5)各コートでの受付時間に遅れた場合は、審判長は競技をさせないことがあるので特に注意をする。
 (6)開会式には、選手全員空手衣にて必ず参加する。
 (7)各種目の表彰者は、東京武道館併他大会出場候補者として、本部席で認定を受ける。
 (8)上位入賞選手(範囲及び人数は都空連が別途定める)は、今年度の全日本少年少女空手道選手権大会及び関東少年少女空手道選手権大会の候補選手として登録する。①全日本少年少女空手道選手権大会には上位2名 ②関東少年少女空手道選手権大会には上位3名を 出場選手として派遣する。
 (9)各団体の責任者は各引率者に対して、別紙「選手と引率者への注意事項」をよく熟知・徹底させる。
 (10)引率者は、出場コート番号など参加選手の必要事項を完全に記憶するまで、よく教え込んでおく。
 (11)東京武道館は、当該大会用駐車スペースはありません。
 (12)組手競技のみに出場する選手も午前9時まで競技場に入り、空手衣に着替えて開会式に参加する。

- ※重要 (13)都空連主催の各種大会への係員ご派遣は、本年度中1回だけで、昨年から各担当区郡市につき6名をお願いいたします。大会のスムーズな運営には1名も欠かせません。各区郡市には大変な負担ですが、ご協力をお願いします。(担当区郡市の順番は、都民大会の組合せ抽選結果を基本に決定し、適時区郡市理事長様に通知しています。)

集合日時 : 平成28年 5月22日(日) 午前 8時30分 時間厳守
 集合場所 : 東京武道館 主競技場 本部席前

* 差遣係員は、高校生以上(中学生以下は不可)とし、大会にふさわしくない服装(ジーパン、短パン、超ミニなど)はご遠慮下さい。 * 差遣係員は、当日は「上履き と 印鑑」を忘れずに持参して下さい。